

行政 Administration

「地域でできることは地域で」 という町民主体のまちづくりを推進

町民ニーズの多様化・高度化が進む一方、地方財政は依然として厳しい状況にあり、限られた財源の中でより満足度の高いまちを築いていくためには、効率的で効果的な行財政運営と町民総参加のまちづくりが欠かせません。

本町では事務処理の効率化や役場職員の意識改革、歳出の抑制や財政構造の健全化などの行財政改革を積極的に推進するとともに、行政と地域住民が共に知恵を出し合い、共に汗を流し合いながら「地域でできることは地域で」という「協働で築く地域循環型社会」の構築を目指しています。

また、「町民の視点に立った開かれた行政運営」を目指すべく、町民への広報活動や公聴活動にも力を入れています。



加納 武夫 町長



田口 和憲 教育長



伊藤 次男 副町長



▲広報紙「いしかわ」



昭和49年9月25日制定

石川町民憲章

- 一 自然と文化を愛し、豊かな町をつくりましょう。
- 一 親切と勤労をむねとし、住みよい町をつくりましょう。
- 一 歴史と未来をみつめ、ほごりある町をつくりましょう。

議会 An assembly

町民の意思をダイレクトに町政へ。 全町民の代表として公正な議決を遂行

町議会は、年4回の定例会および必要に応じて臨時会が開かれ町民を代表する議員が町政の運営について審議し、町政に関わる施策等を議決する機関です。現在、14人の議員で構成されています。

議員は、町政に対するさまざまな声に耳を傾け、それを公正な立場で審議し、より良いまちを築くための施策に反映させるための議会運営を行っています。



山田 英重 副議長



下山田 和雄 議長



瀬谷 京子 議員



永沼 一夫 議員



矢内 義将 議員



中村孝太郎 議員



増子 美知夫 議員



草野 伝明 議員



関根 武一 議員



渡邊 實議員



根本 重泰 議員



近内 雅洋 議員



瀬谷 寿一 議員



小木 芳郎 議員